

Michigan Note

在宅ケア連携ノート



さんのノート

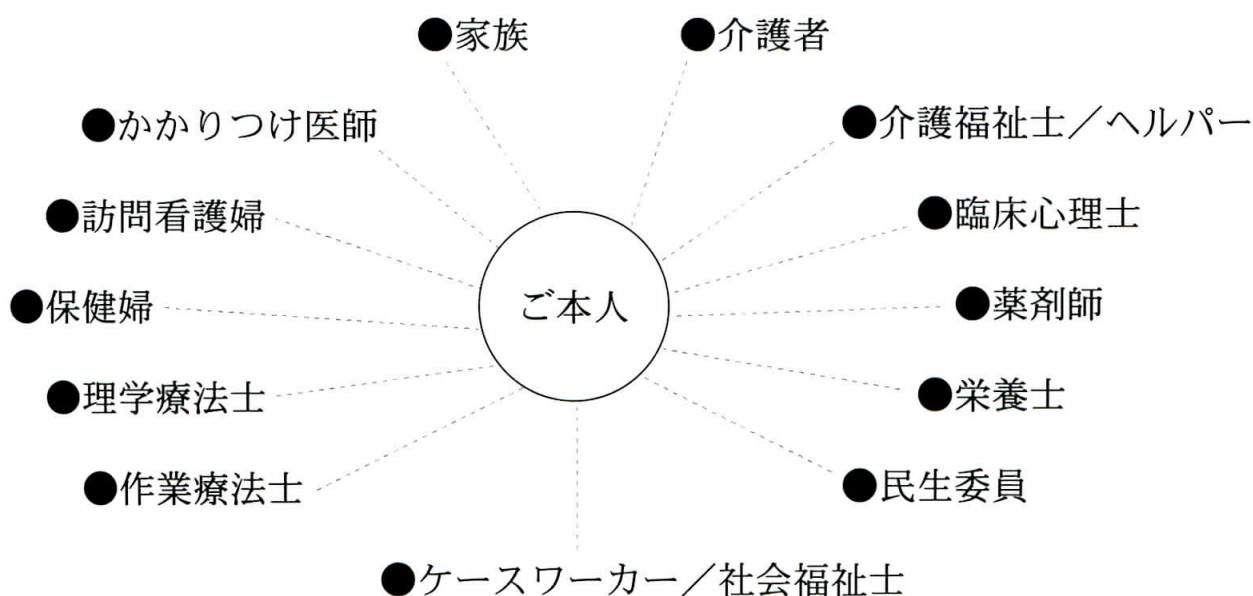
あなたの写真などを入れましょう

このノートの目的と使い方

- このノートは、ケアを受けながら家庭で生活される方とそのご家族のものです。
- このノートには、
 - ① ケアを受けるご本人やご家族にとって、嬉しかったこと、楽しかったこと、良かったことなどを、たくさん見つけて書きましょう。マイナス面を数えるのではなく、プラスの面を伸ばしていくことが、はつらつとした、はりのある生活につながります。
 - ② お宅を訪問する専門職やその他の人達にも、気づいたことを書いてもらいましょう。多くの人達があなたと協力して、あなたのために役立つことをしたいと考えています。
- このノートは、かかりつけ医を受診するとき、お薬をいただくとき、デイサービスやデイケア、ショートステイに行くときなどにも持参しましょう。ノートをみれば、ご自宅での様子がわかり大変参考になります。また、ご自宅での生活上の注意点など必要なことがあれば書いてもらいましょう。
 - ※ ノートの表紙には、あなたのお気に入りの写真など入れましょう。
 - ※ 内ポケットには、ケアプランや役所の書類などをはさんで利用しましょう。
- このノートがケアを受けるご本人やご家族と、ケアをさせていただくいろいろな専門職などとを、ひとつに結びつけるものとなるように願っています。

在宅ケア連携ノート作成事業委員会

あなたを支える専門職を実線でつなぎましょう。



フェイスシート

記入日 年 月 日

氏名		生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日 ()	歳
住所				TEL			

家族状況

名前	続柄	年齢	その他	家族構成
				┌──────────┴──────────┐

介護保険の要介護者等の場合	要支援 I ・ II ・ III ・ IV ・ V
---------------	------------------------------

_____ さんについて

趣味	
好きなこと	
交友関係	
日常生活の状況	
その他 (食べ物の好物、希望することなどあなたのことについて)	

専門職のリスト（あなたの生活と健康に必要なサービス提供者）

機関名称	電話・FAX番号	担当者氏名	職 種	住 所

生活上の注意点（あなたが生活を送る上で気をつけるように説明されていることなど）

緊急連絡先

氏名・続柄・住所／機関名	電 話 番 号	備 考

お薬のリスト

(飲んでいるお薬について書きましょう。薬局でもらった薬の説明書を添付しても結構です。)

月日	お薬の名称	処方された医師・病院等	主な作用や注意事項

ノート記入例 ヘルパーと医師の訪問を受けている吉田さんの例を示しましたが、皆様ご自身のノートとして自由にお書き下さい。

月 / 日	記入者 /所属 ・職名	今日のできごと・楽しんだこと・ 心配なこと・身体の調子など	本人・家族・専門職などのコミュニケーション						
			血圧・体温・食事・便・尿・服薬など			質問・伝言など			
4 / 6 (金)	吉田太郎	やっと暖かくなってきた。午後からホームヘルパーの山本さんが来て、買い物と、好物の煮物を作ってくれた。この頃は食欲があつて何でも美味しいが、入れ歯が合わなくなったような気がする。	残さずに食べた					吉田三郎(お孫)さんへ 入れ歯がゆるくなった ご様子です。かかりつ けの歯科医はあります か? ヘルパー山本より	
	山本/ ヘルパー	13時~14時訪問 やや硬い便がありました。	便1回 昼の服薬確認しました						
	吉田三郎							山本ヘルパーさんへ 歯科の橋本先生に診て いただきたいと言って いましたので宜しくお 願います。 孫の三郎より	
4 / 7 (土)	辻/医師	9:30 往診 仙骨部、左足踵部に褥瘡あり。圧迫・ズレが原因と考えられるため今後、体位変換、車イス移乗時要注意。	130 /80	36.5 ℃	○	×	5回 /日	○	次の往診は4/16(辻) 体位変換時上向きは圧 迫がかかるので注意を するよう辻先生から言 われました。(ヘルパー山本)
	山本/ヘルパー	9時-10時訪問							
	吉田太郎	孫と桜川へ車椅子で散歩に行った。桜の花が満開でした。気分転換できるので、お天気の良い時には時々外出したいものです。	花見弁当をおいしく 食べた。						

専門職のリスト (あなたの生活と健康に必要なサービス提供者)

機関名称	電話・FAX番号	担当者氏名	職 種	住 所
ハートアンドハート	1234-XXXX	山本	ホームヘルパー	中央区〇〇町△
辻医院	1234-XXXX	辻	医師	中央区〇〇町△
訪問看護ステーション ハート	1234-XXXX	亀井	看護婦	中央区〇〇町△

生活上の注意点 (あなたが生活を送る上で気をつけるように説明されていることなど)

<ul style="list-style-type: none"> 入浴はぬるめのお湯で入るようにする 4/7 かかとの水疱は圧迫、ズレがないように注意を。(辻医院・辻より)
--

緊急連絡先

氏名・続柄・住所/機関名	電 話 番 号	備 考
吉田 三郎 ・孫	044-XXX-△△△△	川崎市〇〇区7-7

月 / 日	記入者 /所属	今日のできごと・楽しんだこと 心配なこと・身体の調子など	本人・家族・専門職などのコミュニケーション	
			血圧・体温・食事・便・尿・服薬など	質問・伝言など
/				
/				
/				
/				
/				

このノートは米国ミシガン大学老年学夏期セミナー修了生の医師・看護婦・保健婦・理学療法士・社会福祉士・介護福祉士・ホームヘルパー・臨床心理士・福祉学者からなる日米の高齢者ケアの専門職チームが開発し、財団法人 長寿社会開発センター在宅ケア連携ノート作成事業委員会の研究成果として出版されるものです。

追記：本委員会委員の故 藤沢洸さんに研究成果を捧げます。

平成13年9月 研究代表者 亀井智子（聖路加看護大学）

